

輝く地域の星となれ ～横断幕の新調～

氷上西高校は、平成 24 年度から「連携型中高一貫教育校」として新たなスタートを切りました。連携型中高一貫教育を行っている高校は、兵庫県下では宍粟市の千種高校と本校の 2 校だけです。本校は、青垣中学校、氷上中学校と連携しながら、将来は地元丹波で活躍する人材の育成をめざして、小規模校の特徴を活かしたきめ細かい指導と地元青垣地域を舞台に体験活動、ボランティア等による多様な学びをとおして生徒一人一人を伸ばす教育を実践しています。

本校校門前のグラウンド・フェンスには、学校スローガン「輝く地域の星となれ」と書かれた横断幕が掲げてあります。おそらく平成 24 年前後に作られたものかと思われませんが、ビニールシートの劣化や傷みが激しく、何度も縫い直す等の修理を繰り返してきました。その横断幕をこの度 P T A で新調していただきました。

将来は「輝く地域の星」となるために、生徒たちが本校の 3 年間の学びをとおして大きく成長するよう特色ある教育活動を展開していきます。

保護者の皆様、ほんとうにありがとうございました。

(校長 高橋信之)

